まちづくり提言の公表（令和８年８月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	意見の内容（一部を要約しています。）	回答内容（一部を要約しています。）	担当課
陸上競技場ランニングコースの利用促進について	先日、大迫田墓地への墓参後に陸上競技場へ立ち寄りましたが、ランニングコースの利用者が見当たりませんでした。一方で、隣接する野球場や補助競技場には利用者がおり、夏休み中にもかかわらずランニングコースの利用が少ないことを残念に感じました。 そこで、市内の中学生・高校生に向けて、陸上競技場ランニングコースの利用を呼びかけるチラシを配布してはどうでしょうか。例えば、周南公立大学の学生にチラシのデザインを依頼し、市で印刷したうえで、周南市スポーツ協会を通じて中体連や高体連などへ配布すれば、大きな費用をかけずに周知できると思います。また、現在スポーツ協会が作成しているチラシを活用・改良することで、さらに効率的に実施できるのではないでしょうか。 周南緑地の体育施設は、これまでも青少年スポーツの拠点として整備されてきた経緯があります。物価高騰が続く中、まずは無料で利用できるランニングコースを中高生に積極的に活用してもらうことで、将来的な施設利用者の増加にもつながると考えます。 青少年のスポーツ振興と施設の有効活用のため、ぜひご検討をお願いいたします。	提案いただいた施設の周知・広報については、指定管理者等と連携を図りながら、手法を検討し取り組んでいます。また大学との連携についても貴重な意見の一つとして受け止めています。	スポーツ振興課
防災行政無線の放送内容の聞き取りにくさについて	防災行政無線の放送について、内容がはっきり聞き取れないことがあります。自宅は放送設備から100メートル以内にありますが、それでも聞き取りにくい状況です。 以前、防災危機管理課にもその旨をお伝えしましたが、現在も改善されていません。	防災行政無線による放送は、屋内等におられる場合は建物の状況により、聞こえづらいことがあります。 聞き取れなかったときには「防災行政無線電話応答サービス」（0834-34-0007）で放送後24時間放送内容の確認ができます。また、防災行政無線による放送内容はしゅうなんメール、LINE、X、防災ラジオ等複数の手段を用いてお伝えしておりますので、そちらもご活用ください。	防災危機管理課
中学生の自転車利用（通学・課外活動時）の対象拡大について	中学生の自転車利用について、現在、地域クラブに参加する生徒について自転車利用が認められたと聞いていますが、地域クラブ以外の地域活動や課外活動に参加している生徒は対象外となっていることに不公平を感じています。 部活動の代わりにさまざまな活動に参加している生徒や、事情により地域クラブに所属していない生徒もいます。 地域クラブへの参加の有無にかかわらず、同様に課外活動などへ通う生徒についても、自転車利用を認めていただけるよう検討をお願いいたします。	通学方法に関しては、学校においてその具体的なルール等が決定されます。 「周南市地域クラブ活動」への自転車利用については、本市が取り組む「部活動の地域展開」に係る支援策として、学校と教育委員会で連携を図りつつ進めてきました。 「中学生の自転車利用（通学・課外活動時）の対象拡大について」は、各学校におけるルールや、徒歩通学を含めた生徒の安全確保、学校施設（自転車置き場）等の諸条件の整理を含めて、今後の自転車利用における貴重なご意見として参考にさせていただきます。	学校教育課